

## 【保証書】

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

## 【保証内容】

- 1)初期不良はお買い上げ日より1ヶ月です。
- 2)保証期間中につきましても、次の場合は有料の修理となりますのでご了承下さい。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造をした場合
  - 消耗部品及びその交換をした場合
  - 車輦、船舶での使用及び天災地変等の特別な環境で故障した場合

## 【ご不明な点に関するご相談】

お買い上げの販売店にお問合せ下さい。

## 【修理を依頼される場合】

P.36の「故障かな?と思ったら」にしたがってお確かめいただき、なお問題が解決しない時は、電源を切り販売店にご連絡下さい。

## 【保証期間中】

修理の際は保証書をご提示下さい。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

## 【保証期間が過ぎている場合】

修理して使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

## 保証書

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から1年以内に故障した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに修理をご依頼下さい。

品名	SMADIO スマジオ		
無償修理保証期間	1年	お買い上げ日	年 月 日
お客様	住所 〒		
	TEL		
	氏名	様	
販売店名	印		

# SMADIO

## 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いいただきますようお願い致します。





## INDEX

安全上のご注意	P1
ご利用別フローチャート	P3
本体受信機の機能と名称	P4
ご利用の前に	P5
送信機と表示機のためのシンプル設定	P7
送信機のグループ設定	P8
レシーバーの機能と名称	P11
送信機と表示機、レシーバーのためのシンプル設定	P12
複数レシーバーご使用のグループ設定	P13
その他の機能	P19
レシーバーの各機能	P29
故障かな?と思ったら	P36
製品仕様	P37
保証とアフターサービス	P39




# 安全上のご注意

- ※ ご使用の前に、「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- ※ ここで示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の人々への危害、損害を未然に防止する為のものです。  
注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取扱をする  
と生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。



 **警告** この表示を無視して誤った取扱をすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱をすると、人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例

-  ● この記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。
-  ● この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
-  ● この記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

## 警告

-  ● コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使用しないで下さい。(感電やショートして発火することがあります)
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねてたりしないで下さい。また重い物をのせたり、挟み込んだりしないで下さい。  
(感電やショートして発火することがあります)
- 製品に水や洗剤をかけないで下さい。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないで下さい。  
(火災や感電のおそれがあります)
-  ● 修理技術者以外の方は、分解したり、修理、改造は行わないで下さい。  
(火災や感電のおそれがあります)



- コードを乱暴に扱わないで下さい。
- 電源プラグの差込口にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用して下さい。(感電やショートして発火することがあります)
- 煙が出たり、変な臭いや音がするときは、使うのをやめ、電源プラグを抜いて下さい。(火災や感電のおそれがあります)
- 内部に水や異物が入ったときや外装ケースが破損したときは、使うのをやめ、電源プラグを抜いて下さい。(火災や感電のおそれがあります)



- ぬれた手で、電源の抜き差しはしないで下さい。(感電の原因になります)

## 注意



- 電源コード(ACアダプター)を抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源部を持って抜いて下さい。(感電やショートして発火することがあります)



- 不安定な場所や火気の近くでは使用しないで下さい。  
(変形、故障の原因になります)
- 受信レシーバーの電池は極性に注意して表示通り入れて下さい。  
(乾電池の液漏れ、故障の原因になります)
- 乾電池は充電しないで下さい。(乾電池の液漏れ、故障の原因になります)
- 長期間、ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグ(ACアダプター)をコンセントから抜いて下さい。(火災の原因になります)
- 強い衝撃を与えたり、投げつけないで下さい。
- 磁気を帯びたものを近づけないで下さい。(火災や故障の原因になります)
- 本製品は防水ではありません。水に濡れないようにできるだけご注意下さい。万一濡れてしまった場合は、乾いた布で速やかに拭き取って下さい。



- 雷が鳴りだしたら、電源プラグ(ACアダプター)に触れないで下さい。  
(火災や感電のおそれがあります)

※ 本製品は報知および連絡用です。生命救済、防犯防止を目的にした機器ではありません。  
※ 電波障害により、電波の届く距離が短くなったり届きにくくなる場合があります。

## ご利用別フローチャート

お客さまのご使用場所・ご利用目的にあわせて各設定を行ってください。

### ①送信機＋本体受信機でご利用のお客さま

P7

### ②送信機をグループ別でご利用のお客さま

P8～10

### ③送信機＋本体受信機＋レシーバーで ご利用のお客さま

P11

### ④送信機＋本体受信機＋レシーバーを グループ別でご利用のお客さま

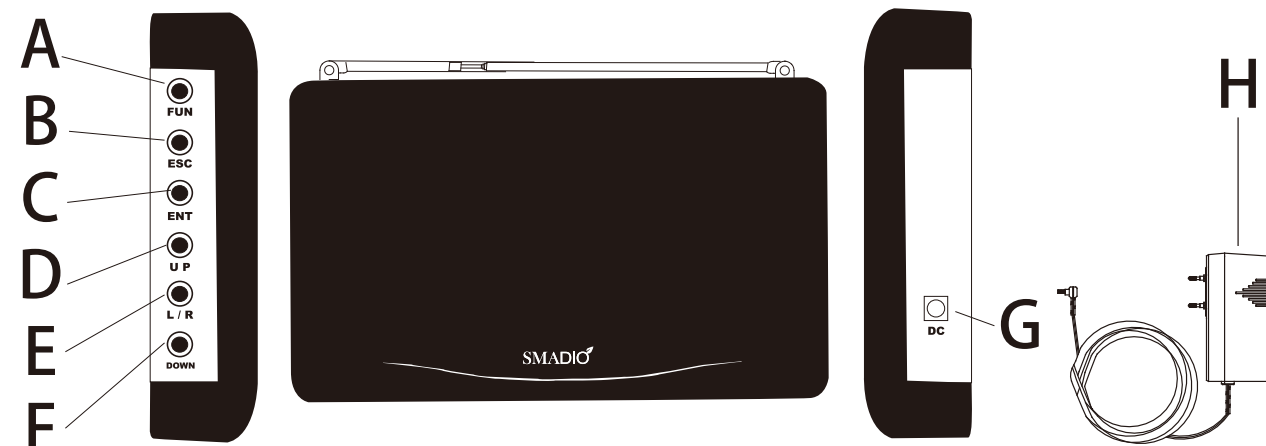
P13～18

### ⑤その他の機能、受信感度確認方法など

P19～37

## 本体受信機の機能と名称

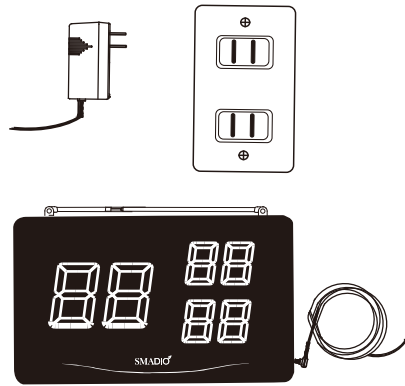
### 本体受信機



#### 【受信機ボタンの機能】

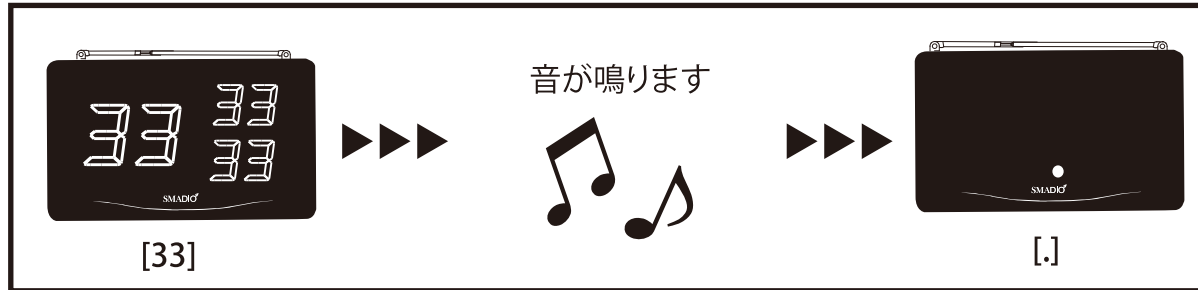
- A. FUN (ファンクション/機能)  
一般またはその他の機能モードなど設定画面の切替えに使用します。
- B. ESC (エスケープ/戻る)  
各設定からスタンバイ画面へ戻る時に使用します。
- C. ENT (エンター/確認) : 各設定の決定をします。
- D. UP : 数字を上げます。
- E. L/R (左/右) : 数字の位を移動します。
- F. DOWN : 数字を下げます。
- G. DC (電源部) : ACアダプターを接続して使用します。
- H. ACアダプター : コンセントに差し込み、本体受信機と接続します。

本体受信機をセットする



- ① ACアダプターをコンセントに差し込みます。
- ② 本体受信機にACアダプターを接続します。
- ③ 自動的に電源がONになります。

この時モニターには

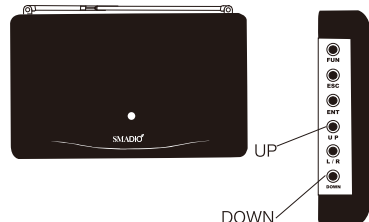


[22]..[11]...[00]が順番に表示されます。その後、モニター下部にLEDが点灯します。

本体表示機に表示できる英数字

1~99	A0~A9	b0~b9	C0~C9	d0~d9	E0~E9
F0~F9	h0~h9	L0~L9	n0~n9	o0~o9	P0~P9
r0~r9	U0~U5				

音量の設定



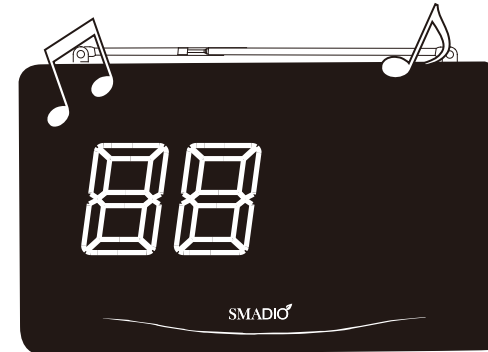
スタンバイ画面でUP・DOWNボタンを使って音量を選択できます。音量を選択後、ENTボタンを押して設定を保存します。  
(音量は0~10の11段階でお選びいただけます)

呼び出しの方法と使用方法

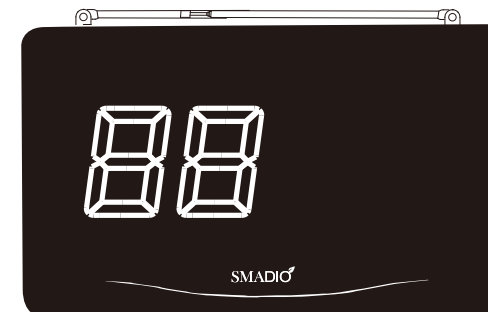
ここでは例として88番の送信方法と受信確認を説明します。



- ① 送信機を設置します。  
(あらかじめ設定したい番号を本体受信機に登録しておきます)  
詳しくはP7
- ② 送信機の「CALL」部分をしっかりと一度押します。  
(LEDランプが点灯します)



- ③ 本体受信機に送信機番号が表示されます。  
(あらかじめ設定した音色や番号が表示されます  
表示色は赤色です)  
詳しくはP7



- ④ 番号確認後、消去機または本体受信機のESCボタンを使って番号を消去します。  
(0~99秒の設定で自動消去も可能です)

POINT

消去機で連続して番号を消去する場合は、3秒以上間を開けて下さい。



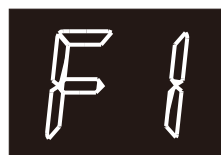
# 送信機と表示機のためのシンプル設定

## 各送信機に番号を設定します

送信機番号は0～99番、英数字の組合せで自由に設定／変更することができます。詳しくはP5  
設定は本体受信機F1モードと送信機で行います。

詳しくはP5

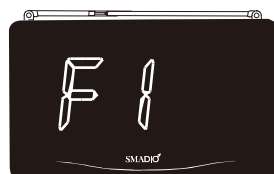
ピンポン



- ① FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。

(ピンポン音の確認音が鳴ります)

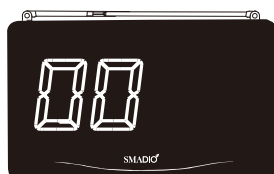
ピンポン



- ② F1画面でENTボタンを3秒間押します。

(ピンポン音の確認音が鳴ります)

ピンポン

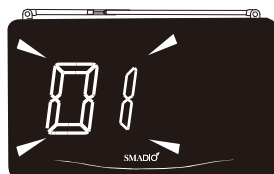


- ③ [0.0.]が表示されます。  
もう一度ENTボタンを押します。

(ピンポン音の確認音が鳴ります)

[00]が表示されます。

ピンポン



- ④ UP・DOWNボタン使って番号を選びます。  
例:送信機番号1

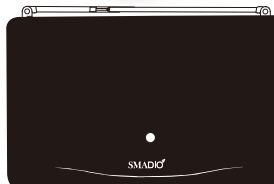
ピンポン

- ⑤ 番号が点滅中に、送信機を長押しします。

(本体受信機でピンポン音の確認音が鳴ります)

④⑤の手順を繰り返して他の送信機の  
番号設定をします。

ピンポン



- ⑥ 全ての送信機を設定後、ESC ボタンを  
3回押しスタンバイ画面へ戻します。

POINT FUN(機能)は各機能設定を呼び出すときに使います。

# 送信機のグループ設定

## 送信機をグループごとに鳴りわけます

POINT グループ設定を行うと送信機の設定(F1:P7参照)は消去されます。

グループとは?

例えばお店の中でエリアを決めていけば「お座敷席がグループ1の1～10、テーブル席がグループ2の1～10、禁煙席グループ3の1～10」と設定でき「1(お座敷)の5番、2(テーブル席)の7番、3(禁煙席)の3番」など、すばやく確認、スムーズな対応が可能になります。

ここでは例としてグループ1の11番(ベル音⑤)、グループ2の22番(ベル音①)の設定方法をご説明します。  
グループの区別方法は音の鳴り分けで行います。

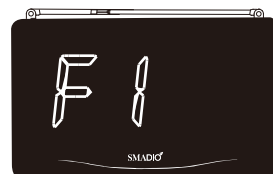
ピンポン



- ① FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。

(ピンポン音の確認音が鳴ります)

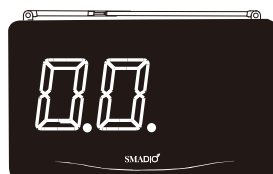
ピンポン



- ② F1画面でENTボタンを3秒間押します。

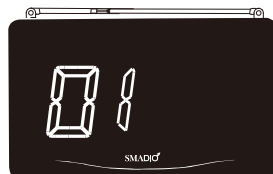
(ピンポン音の確認音が鳴ります)

ピンポン



- ③ [0.0.]が表示されます。  
UP・DOWNボタン使って0～69番の  
グループ番号を選びます。

ピンポン

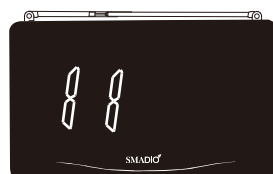


- ④ グループ番号を選択後、ENTボタンを押します。

(ピンポン音の確認音が鳴ります)

例:グループ番号1

ピンポン



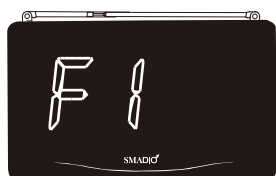
- ⑤ UP・DOWNボタン使って送信機番号を選びます。  
例:送信機番号11

## P8の続きです



ピンポン

- ⑥番号が点滅中に、送信機を長押しします。  
 (本体受信機でピンポンの確認音が鳴ります)
- ⑤⑥の手順を繰り返して他の送信機の番号設定をします。



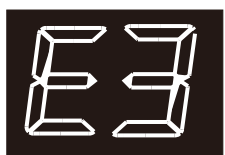
- ⑦グループ1の送信機番号設定後、ESCボタンを2回押してF1を呼び出します。

ピンポン



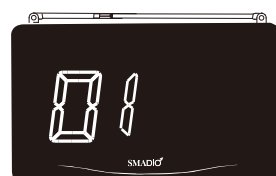
- ⑧F1表示のままFUNボタンを5秒間押すとE1が表示されます。  
 (ピンポンの確認音が鳴ります)

ピンポン



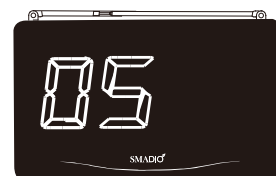
- ⑨UP・DOWNキーを使ってE3を表示させます。ENTボタンを押します。  
 (ピンポンの確認音が鳴ります)

ピンポン



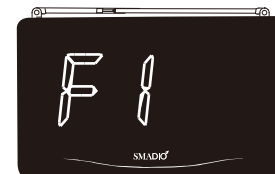
- ⑩手順3で設定したグループ番号にします。番号選択後ENTボタンを押します。  
 (ここではグループ番号1にしています。)  
 (ピンポンの確認音が鳴ります)

ピンポン



- ⑪グループ番号の音色を選択します。番号選択後ENTボタンを押します。  
 (ここでは5番のベル音⑤にしています。)  
 (ピンポンの確認音が鳴ります)

## P9の続きです

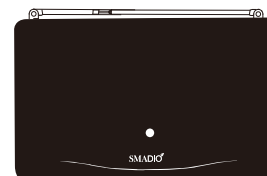


- ⑫音色を選択後、ESCボタンを2回押してF1を表示させます。

- ⑬手順②～⑩を行いグループ2の送信機番号と音色を設定します。

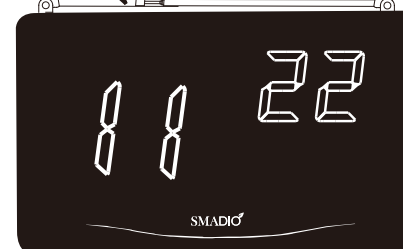
POINT

- F1でグループ番号、送信機番号を設定します。E3でグループ番号の音色を設定します。



- ⑭ESCボタンを押して設定を終了します。

ピンポン



ピンポン



1グループ11番



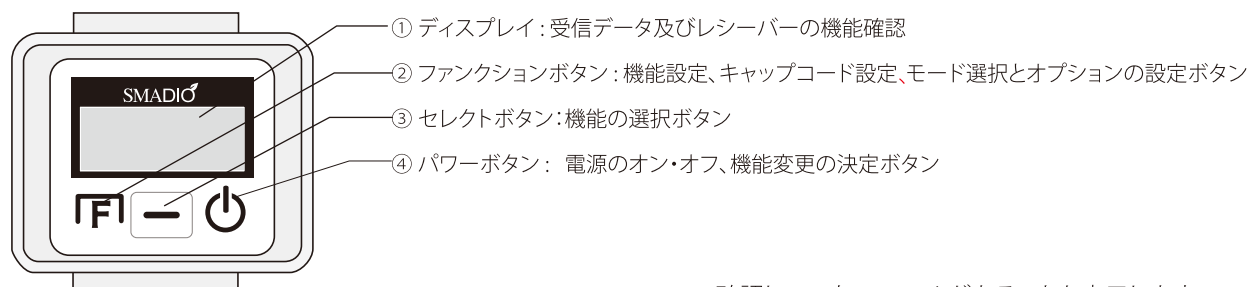
2グループ22番

POINT

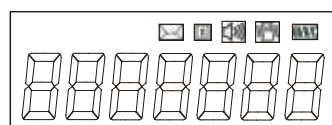
グループ設定後は各グループの送信機を押して、鳴りわけできているかご確認下さい。

## レシーバー

### 名称



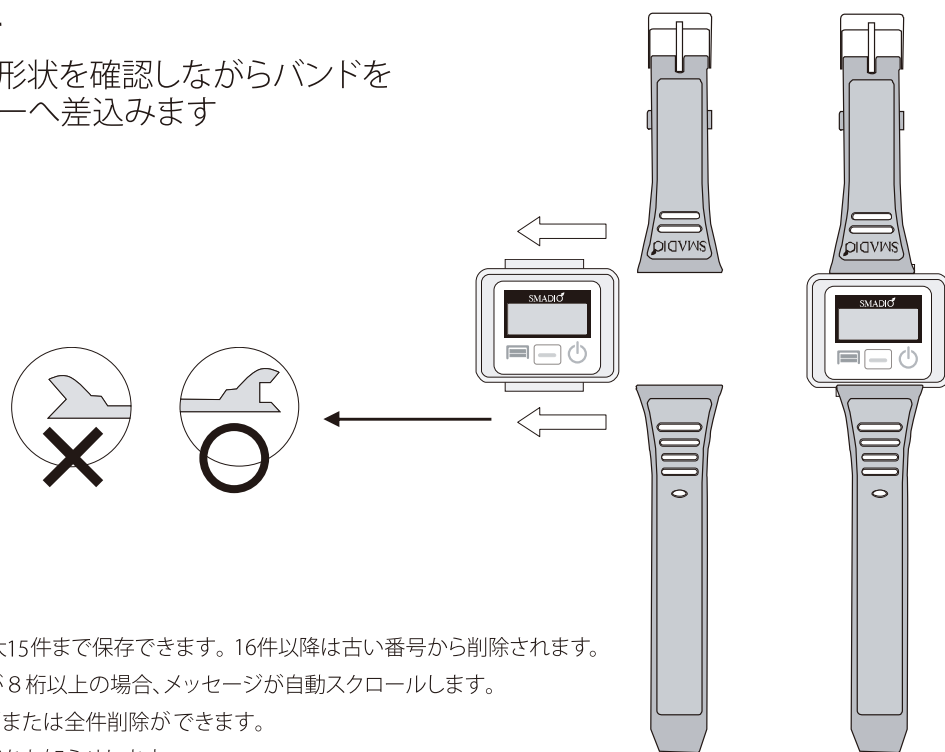
### ディスプレイ説明



- 確認していないコールがあることを表示します。
- 呼出しコールの順番機能を使用すると表示されます。
- 音アラーム(ビープ)使用の表示
- 振動アラーム(バイブレーション)使用の表示
- バッテリー残量表示、(1.1V以下)の場合表示が消え、Lo batの文字がディスプレイに表示されます。

### バンドの取付け

下記のバンド形状を確認しながらバンドを本体レシーバーへ差込みます



### 特徴と機能

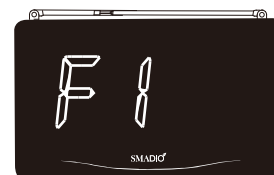
1. 受信コールは最大15件まで保存できます。16件以降は古い番号から削除されます。
2. 確認したコールが8桁以上の場合、メッセージが自動スクロールします。
3. メッセージの個別または全件削除ができます。
4. 未確認メッセージをお知らせします。
5. アラーム・振動モード、ビープバイブモード、バックライト機能
6. 時計とメッセージ受信時間の表示をします。
7. ディスプレイの「-」の後ろにくるグループ番号または呼出し番号は英数字で表示されます。(最大5桁の英数字と18グループ)

## 各送信機に番号をふりわけます

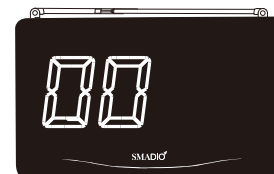
ピンポン 送信機番号は0~99番、英数表記を自由に設定/変更することができます。



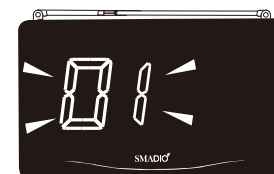
- ① FUN ボタンを5秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



- ピンポン  
② F1画面でENTボタンを3秒間押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



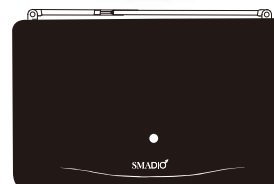
- ピンポン  
③ [0.0.]が表示されます。  
もう一度ENTボタンを3秒間押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)  
[00]が表示されます。



- ④ UP・DOWNボタン使って番号を選びます。



- ピンポン  
⑤ 番号が点滅中に、送信機を長押しします。  
(本体受信機でピンポンの確認音が鳴ります)  
④⑤の手順を繰り返して他の送信機の番号設定をします。



- ⑥ 全ての送信機を設定後、ESC ボタンを3回押しスタンバイ画面へ戻します。

### POINT

FUNボタンは各機能設定を呼び出すときに使います。レシーバーは出荷時に初期設定済みです。上記設定後、反応するかご確認ください。

## 送信機をグループごとにふりわけます

**POINT** グループ設定を行うと送信機の設定(F1:P7参照)は消去されます。

グループとは？  
例えばお店の中でエリアを決めていれば「お座敷席がグループ1の1～10、テーブル席がグループ2の1～10、禁煙席グループ3の1～10」と設定でき『1(お座敷)の5番、2(テーブル席)の7番、3(禁煙席)の3番』など、すばやく確認、スムーズな対応が可能になります。

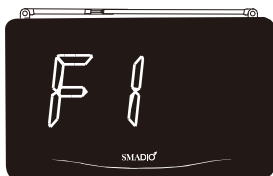
ここでは例としてグループ1の11番(ベル音⑤)、グループ2の22番(ベル音①)の設定方法をご説明します。  
グループの区別方法は音の鳴り分けで行います。

ピンポン



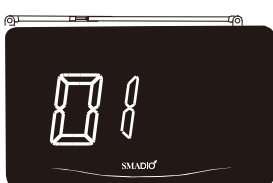
- ①FUN ボタンを5秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポン🔊の確認音が鳴ります)

ピンポン



- ②F1画面でENTボタンを3秒間押します。  
(ピンポン🔊の確認音が鳴ります)

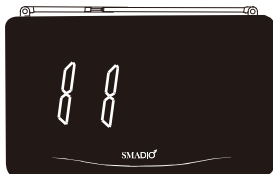
ピンポン



- ③[0.0.]が表示されます。  
UP・DOWNボタン使って0～69番の  
グループ番号を選びます。

- ④グループ番号を選択後、ENTボタンを押します。  
(ピンポン🔊の確認音が鳴ります)  
例:グループ番号1

- ⑤UP・DOWNボタン使って送信機番号を選びます。  
例:送信機番号11



## P13の続きです

ピンポン

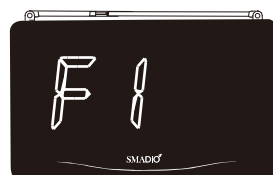


- ⑥番号が点滅中に、送信機を長押しします。  
(本体受信機でピンポン🔊の確認音が鳴ります)

- ⑤⑥の手順を繰り返して他の送信機の  
番号設定をします。

- ⑦グループ1の送信機番号設定後、  
ESCボタンを2回押してF1を呼び出します。

ピンポン



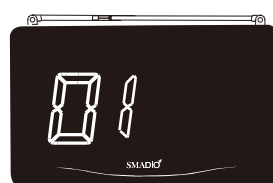
- ⑧F1表示のままFUNボタンを5秒間  
押しするとE1が表示されます。  
(ピンポン🔊の確認音が鳴ります)

ピンポン



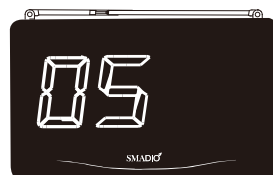
- ⑨UP・DOWNボタンを使ってE3を表示させます。  
ENTボタンを押します。  
(ピンポン🔊の確認音が鳴ります)

ピンポン



- ⑩手順3で設定したグループ番号にします。  
番号選択後ENTボタンを押します。  
(ここではグループ番号1にしています)  
(ピンポン🔊の確認音が鳴ります)

ピンポン



- ⑪グループ番号の音色を選択します。  
番号選択後ENTボタンを押します。  
(ここでは5番のベル音⑤にしています。)



## P14の続きです

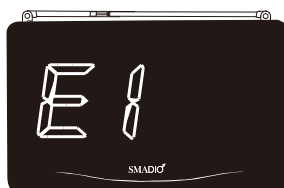


- ⑫音色を選択後、ESCボタンを1回押してE1を表示させます。
- ⑬手順②～⑪を行いグループ2の送信機番号と音色を設定します。

### POINT

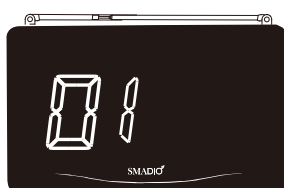
F1でグループ番号、送信機番号を設定します。  
E1でレシーバーのストア設定をします。  
E3でグループ番号の音色を設定します。

ピンポン



- ⑭E1画面でENTボタンを押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)

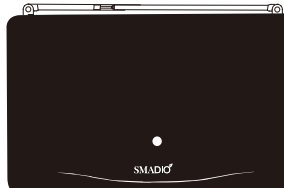
ピンポン



- ⑮【00】が表示されます。  
UP・DOWNボタンを使ってストア設定番号を選びます。番号選択後、ENTボタンを押します。

※1～99チャンネルまでのストア設定番号を選べます  
(例：ここではストア設定番号を1にしています)

(ピンポンの確認音が鳴ります)

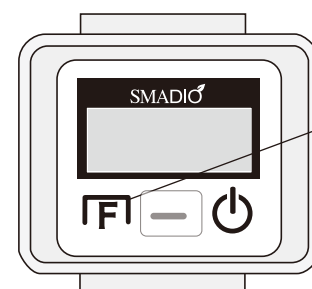


- ⑯設定後、ESCボタンを2回押してスタンバイ画面へ戻ります。

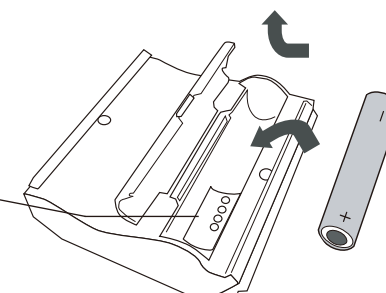
代表グループとは？  
グループ別に分けた送信機群を一括で受信するための設定です。表示機本体、レシーバーの設定に必要な機能です。  
使用例1: グループごとに分けた送信機をレシーバーで個々で確認する場合。  
使用例2: 複数のレシーバーでグループ別に鳴り分け設定したケースでは、代表者が全グループを受信管理できます。

ストア設定とは？  
近隣で同製品を使っているユーザーがいる場合、混線を防ぐために必要な設定です。  
1～99チャンネルの中から選択します。

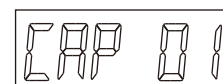
## レシーバーの設定(P15の続きです)



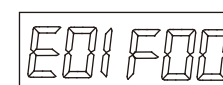
Fボタン押しながら電池をセットします。



- ①レシーバーの裏蓋をあけて、Fボタンを押しながら単四乾電池をセットしてください。  
(電池をセットすると音が鳴ります)



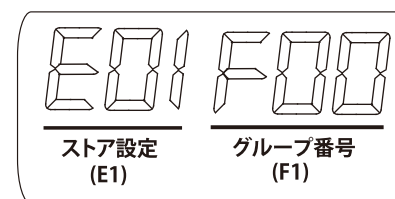
- ②電源ONになり画面に左図の【CAP 01】が表示されます。



- ③【CAP 01】の状態ですでにセレクトボタン(一)を一度押します。コード【E01F00】が表示されます。  
(初期設定はE01F00です)



レシーバー画面拡大/説明



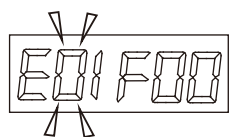
P14,15で設定した本体表示機のE1,F1の数字にレシーバーも同じ番号に合わせます。(例：ここでは、E1=01,F1=01に合わせます)

### POINT

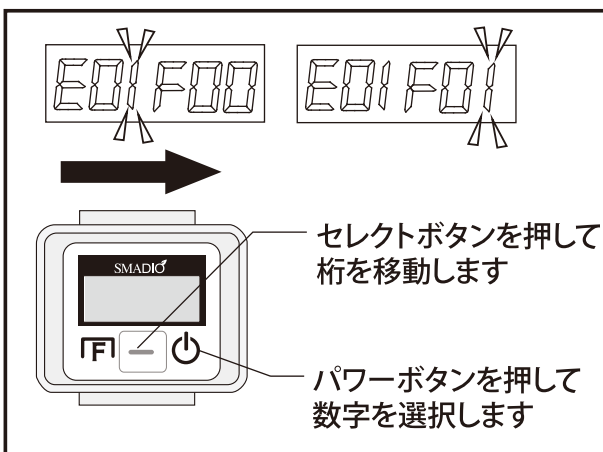
グループ鳴り分けをしない場合はE01F00のままお使い下さい。

# 複数レシーバーご使用のグループ設定

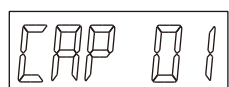
## コードの編集 (P16の続きです)



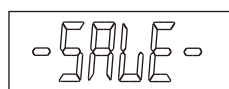
④セレクトボタンを一度押すと編集モードになります。左端の数字が点滅します。



⑤セレクトボタンで桁を移動して  
パワーボタンで番号を選択します。  
(ここでは、例として E1=01, F1=01 に合わせます)



⑥ストア設定とグループ番号を合わせたら  
Fボタンを押して、もとの【CAP 01】に戻します。



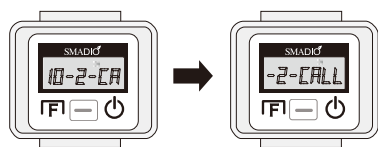
⑦Fボタンを長押ししてレシーバーを再起動させ  
ます。(【-SAVE-】表示後、再起動して設定が保存されます)



⑧受信したメッセージの表示画面は左図のように、  
送信機番号-グループ番号の順に自動で文字が  
スクロールされ表示します。

グループ番号  
送信機番号

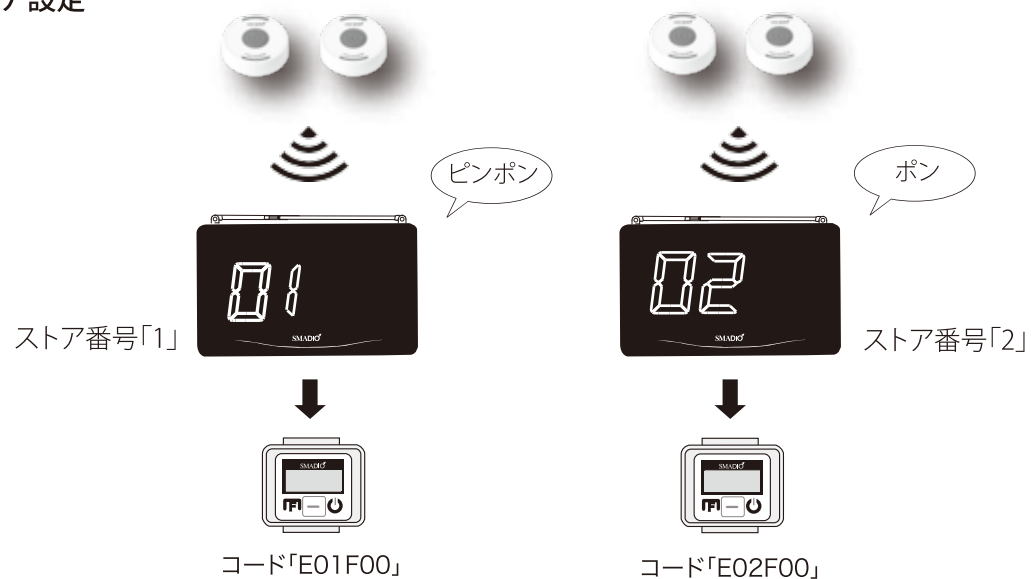
### POINT



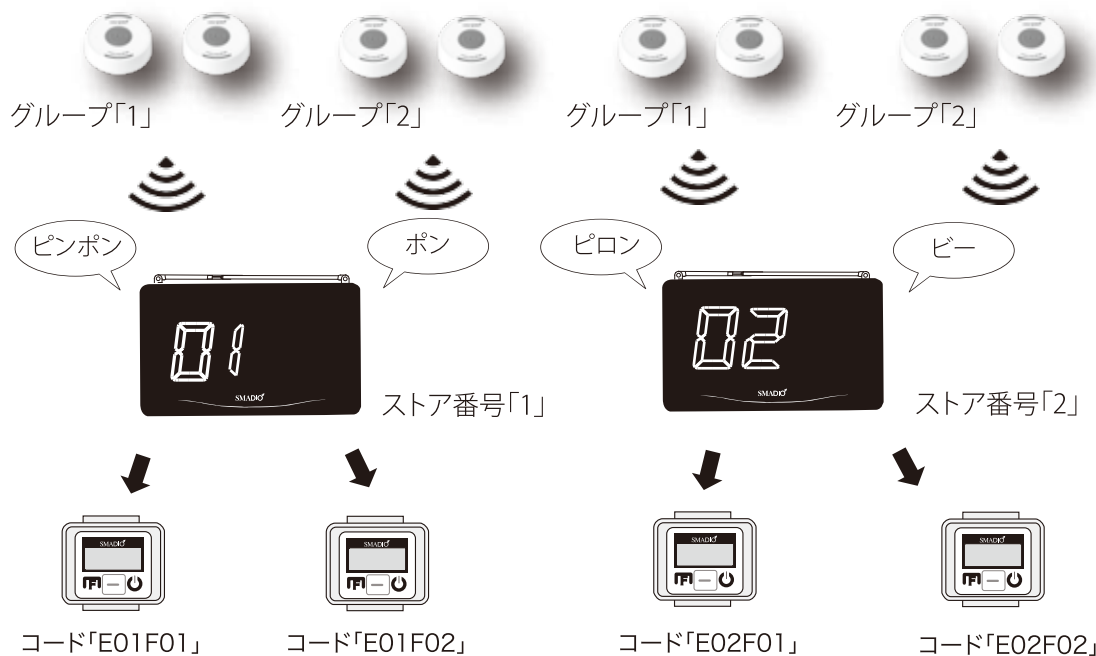
『10-2-CALL』のような7文字以上のメッセージを受信した  
場合、最初は7文字『10-2CA』まで表示します。次に残り  
の文字がスクロールされ、後半の7文字『-2-CALL』が表  
示されます。

## レシーバー毎に、混線防止に、ストア設定

### ストア設定



### ストア設定とグループ設定



音色はストア毎、グループ毎に変えることができます。

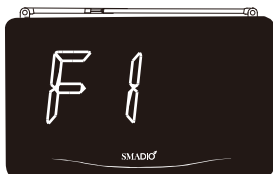
## 消去機の登録

表示された古い番号順から、消去機で番号を消去します。



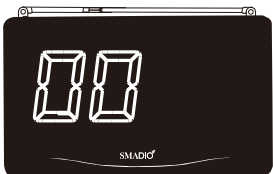
ピンポン

- ①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポン音の確認音が鳴ります)



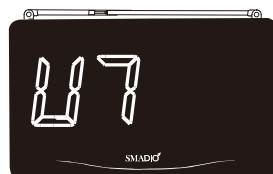
ピンポン

- ②F1画面でENTボタンを3秒間押します。  
(ピンポン音の確認音が鳴ります)



ピンポン

- ③[0.0.]が表示されます。  
もう一度ENTボタンを押します。  
(ピンポン音の確認音が鳴ります)  
[00]が表示されます。



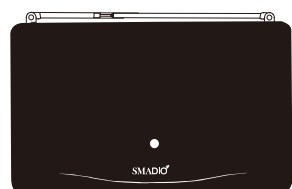
- ④UP・DOWNボタン使ってU7を選びます。

U8…右上窓の番号のみを消去できます。  
U9…右下窓の番号のみを消去できます。



ピンポン

- ⑤番号が点滅中に、消去機を長押しします。  
(本体受信機でピンポン音の確認音が鳴ります)



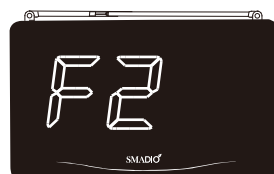
- ⑥全ての消去機を設定後、ESC ボタンを  
3回押しスタンバイ画面へ戻します。

## 1:1 の消去機登録

送信機ごとに消去機で番号を消去します。

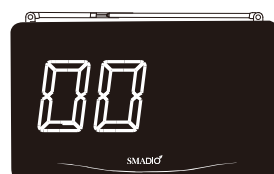


- ①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。



ピンポン

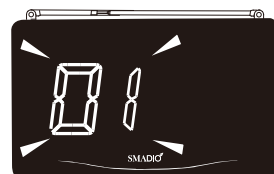
- ②UP・DOWNボタン使ってF2を選び  
ENTボタンを押します。



ピンポン

- ③[0.0.]が表示されます。  
もう一度ENTボタンを押します。  
(ピンポン音の確認音が鳴ります)  
[00]が表示されます。

(グループ登録している場合は最初の [0.0.] でグループ番号を選び、  
次の [00] で送信機番号をえらびます)



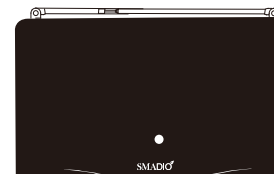
- ④UP・DOWNボタン使って消去する  
送信機番号を選びます。



ピンポン

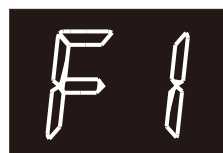
- ⑤番号が点滅中に、消去機を長押しします。  
(本体受信機でピンポン音の確認音が鳴ります)

- ④⑤の手順を繰り返して他の消去機を  
設定します。



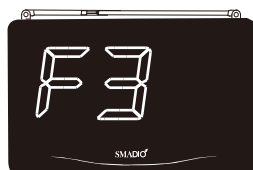
- ⑥全ての消去機を設定後、ESC ボタンを  
3回押しスタンバイ画面へ戻します。

音色の設定



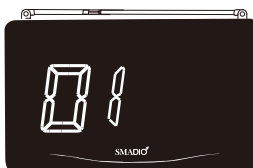
ピンポン

- ①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



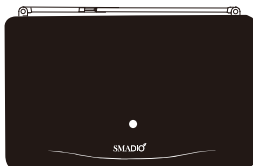
ピンポン

- ②UP・DOWNボタンを使ってF3を表示させます。  
ENTボタンを押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



ピンポン

- ③UP・DOWNボタンを使って音色を選びます。  
選択後、ENTボタンを押して設定を保存します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



- ④設定後、ESCボタンを 3 回押し  
スタンバイ画面へ戻します。

呼び出し音 / 音声の種類

1	ベル音①	5	ベル音⑤	9	ベル音⑨	13	メロディ①	17	サイレン③
2	ベル音②	6	ベル音⑥	10	ベル音⑩	14	メロディ②	18	鳥の鳴き声①
3	ベル音③	7	ベル音⑦	11	ベル音⑪	15	サイレン①	19	鳥の鳴き声②
4	ベル音④	8	ベル音⑧	12	ベル音⑫	16	サイレン②	20	牛の鳴き声

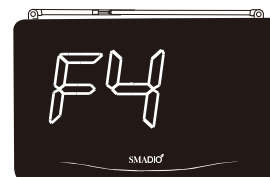
**POINT** 初期設定は【1:ベル音①】です。  
呼び出し音20種類から選択できます。

本体受信機の呼出し回数設定



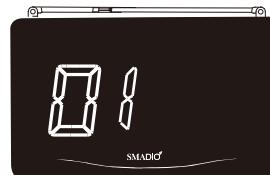
ピンポン

- ①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



ピンポン

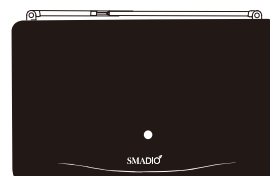
- ②UP・DOWNボタンを使ってF4を表示させます。  
ENTボタンを押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



ピンポン

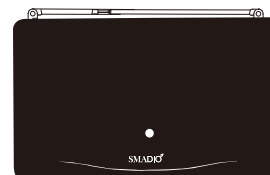
- ③UP・DOWNボタンを使って呼び出し回数を  
設定します。  
(ここでは例として1を設定します)

**POINT** 呼び出し回数は1回～9回まで設定できます。



ピンポン

- ④回数選択後、ENTボタンを押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



- ⑤ESCボタンを1回押しスタンバイ画面へ戻します。

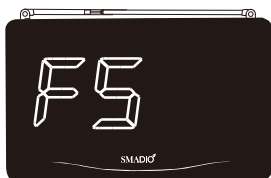


表示時間の設定



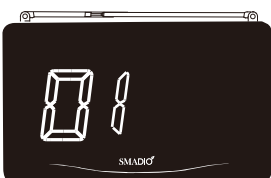
ピンポン

- ① FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポン)の確認音が鳴ります)



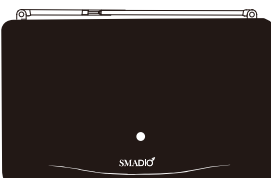
ピンポン

- ② UP・DOWN ボタンを使って F5 を表示させます。  
ENT ボタンを押します。  
(ピンポン)の確認音が鳴ります)

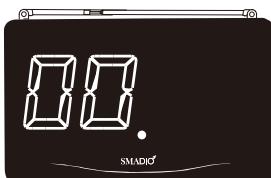


ピンポン

- ③ UP・DOWN ボタンを使って表示時間(秒)を選びます。秒数を決定後、ENT ボタンを押して設定を保存します。(0~99 秒の時間設定から選択できます)  
(ピンポン)の確認音が鳴ります)



- ④ 設定後、ESC ボタンを 1 回押し  
スタンバイ画面へ戻します。



POINT

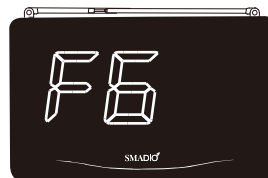
番号を常に表示させるには【00】に設定します。  
この場合、受信機のメモリ最大15件を越えると古い番号から自動で削除されます。

送信機番号の削除



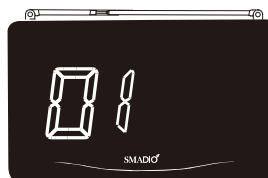
ピンポン

- ① FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポン)の確認音が鳴ります)

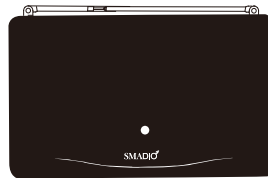


ピンポン

- ② UP・DOWN ボタンを使って F6 を表示させます。  
ENT ボタンを押します。  
(ピンポン)の確認音が鳴ります)



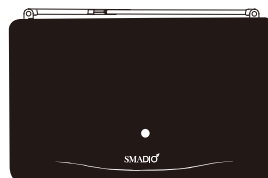
- ③ UP・DOWN ボタンを使って削除したい番号を選びます。  
(ここでは例として 1 を削除します)



ピンポン

- ④ 番号選択後、ENT ボタンを押します。  
番号が削除され次の番号に変わります。  
(ピンポン)の確認音が鳴り、選んだ番号が消去されます)

登録されている全ての番号を削除する場合は  
ENT ボタンを3秒間長押しします。



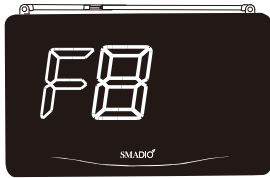
- ⑤ 設定後、ESC ボタンを 2 回押し  
スタンバイ画面へ戻します。

## 表示窓の設定



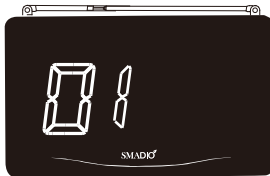
ピンポン

- ① FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)

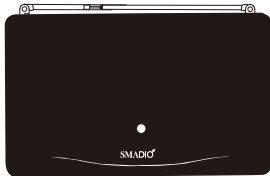


ピンポン

- ② UP・DOWNボタンを使ってF8を表示させます。  
ENTボタンを押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)

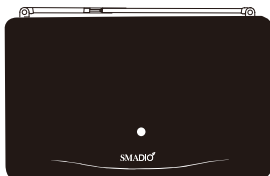


- ③ UP・DOWNボタンを使って表示したい窓を  
選択します。  
(ここでは例として1を選択しています)



ピンポン

- ④ 番号選択後、ENTボタンを押します。  
表示窓が設定されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



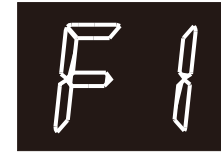
- ⑤ 設定後、ESCボタンを 1 回押し  
スタンバイ画面へ戻します。

### POINT

- 表示窓『01』 → 大きな窓(左)のみ表示  
表示窓『02』 → 全ての窓(左、右上下)表示(出荷時の設定)  
表示窓『03』 → 右上窓のみ表示  
表示窓『04』 → 右上窓と右下窓のみ表示

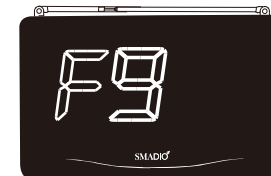
## 追い出し機能設定

追い出し機能は、4番目の送信機を受信した時に1番古い番号を追い出して消去します。



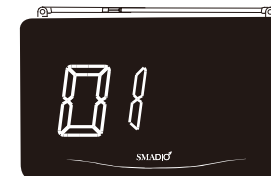
ピンポン

- ① FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)

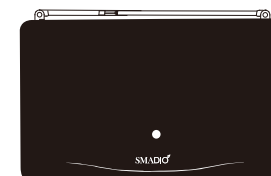


ピンポン

- ② UP・DOWNボタンを使ってF9を表示させます。  
ENTボタンを押します。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)

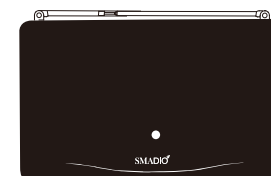


- ③ UP・DOWNボタンを使って追い出しのオン  
・オフを選択します。  
(ここでは例として1「追い出しオン」を選択しています)



ピンポン

- ④ 番号選択後、ENTボタンを押します。  
追い出し機能が設定されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



- ⑤ 設定後、ESCボタンを 1 回押し  
スタンバイ画面へ戻します。

### POINT

- 表示窓『00』 → 追い出しオフ(出荷時の設定)  
表示窓『01』 → 追い出しオン

### レシーバー受信距離確認モード

一定間隔で本体受信機から信号を送信します。簡単にレシーバーの受信範囲が確認していただけます。



ピンポン

- ①FUN ボタンを 5 秒間長押しします。  
F1 が画面に表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



ピンポン

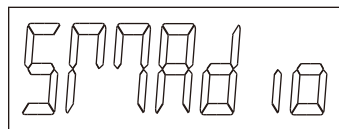
- ②F1表示のままFUNボタンを5秒間  
押しとE1が表示されます。  
(ピンポンの確認音が鳴ります)



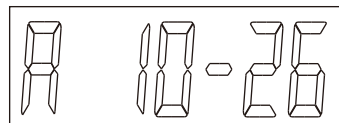
- ③UP・DOWNボタンを使ってE4を表示させます。  
ENT(確認)キーを押します。2秒間隔でレシーバー  
へ信号を送信します。

表示		機能
F1	ENT1回目:0.0.	送信機のグループ設定
	ENT2回目:00	送信機の番号設定
	E1	ストア設定
	E3	グループ毎の音色設定
	E4	レシーバー受信距離確認モード
F2		1:1の消去機登録
F3		音色の設定
F4		呼出し回数設定
F5		表示時間の設定
F6		送信機番号の削除
F8		表示窓の設定
F9		追い出し機能設定

## 受信画面



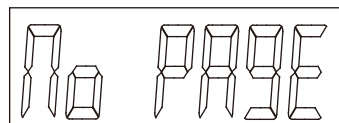
スタンバイ画面です。



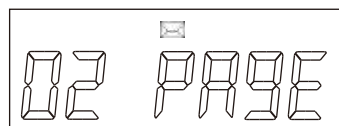
時間表示スタンバイ画面  
時計機能オプションをオンにすると表示される画面です。


画面表示説明：午前または午後、時間、分  
例：A 10-26 (午前10時26分)

## メッセージ受信画面




受信メッセージが無いときの画面です。  
(no PAgE)



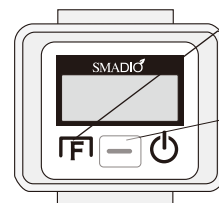
未確認メッセージお知らせ画面  
メッセージを受信して未確認の場合、アラームが鳴り、画面に新着メッセージアイコンが点灯して未確認メッセージ件数を表示します。

例：上記の場合、2件の未確認メッセージがあります。

### POINT

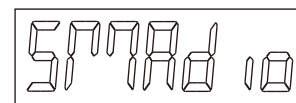
新着メッセージを確認した後は時計画面に戻ります。また、点灯した新着メッセージアイコンも自動的に消えます。受信メッセージはFボタンを押して確認します。

## メニューモード



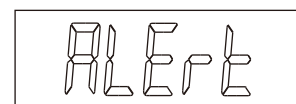
Fボタンを長押ししてメニューモードへ入ります

セレクトボタンを押して各メニューの設定を行います

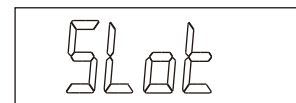


スタンバイ画面

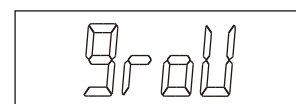
スタンバイ画面でFボタンを長押しすると下記【ALert(アラート)】へ入れます。【ALert】表示後、Fボタンを押すごとに下記メニューを選択できます。



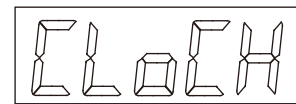
レシーバーの受信音/バイブレーションの設定をします。(受信音/バイブレーションの設定は P32 へ)



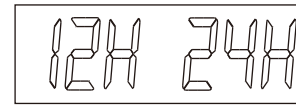
スロット表示の設定をします。  
(スロット設定は P33 へ)



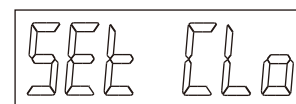
グループ番号表示のON/OFF切替を行います。  
(グループ番号設定は P34 へ)



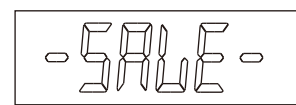
時計の表示ON/OFF切替を行います。  
(時計の表示設定は P33 へ)



時計の12時間/24時間表示の切替を行います。  
(時計の表示設定は P34 へ)



時計の設定を行います。  
(時計の設定は P34 へ)

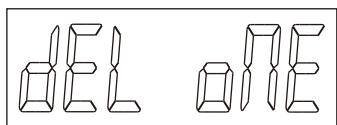


設定したメニューの保存を行うときに表示されます。



## メッセージの削除

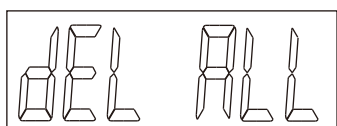
### 特定の受信メッセージを削除



Fボタンを押して、削除したいメッセージ【○○ - CALL】を表示させます。  
セレクトボタンを2秒間押します。  
【dEL onE(デリートワン)】画面が表示されます。  
この状態でFボタンを1回押すと削除されます。

↓ 【dEL onE】画面でセレクトボタンをもう一度押すと【dEL ALL】になります

### メッセージの全件削除

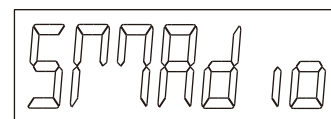


Fボタンを押して【○○ - CALL】を表示させます。  
セレクトボタンを2秒間押します。  
【dEL onE】画面が表示されます。  
もう一度セレクトボタンを押します。  
【dEL ALL(デリート オール)】画面が表示されます。  
この状態でFボタンを1回押すと全件削除されます。

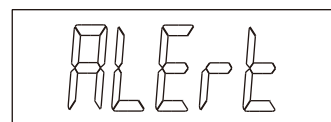
**POINT** 消去機を使って本体表示を削除した場合も同時にレシーバーの番号も消去されます。

※レシーバーの受信を削除しても本体受信機の受信を削除することはできません。

## メロディー・振動設定



スタンバイ画面でFボタンを2秒間長押しします。【ALert】が表示されます。



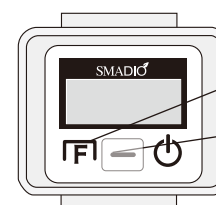
セレクトボタンで下記表のメロディー・振動を選択します。  
選択後、Fボタンを長押しして保存します。

### メロディ

名称	Beep 1	Beep 2	Beep 3	MUTE
画面				
メロディ	「ピピピ」の音	「ピピ」の音8秒間	「ピピピ」の音8秒間	無音

### 振動

名称	Vibrate 1	Vibrate 2	Dual
画面			
振動	2秒間の振動	3回の振動	振動と「ピピ」の音が同時に鳴る



メニューへ入るにはFボタンを長押しします。

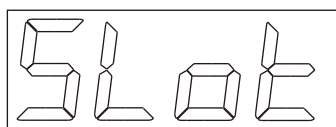
各メニューの選択・決定はセレクトボタンを押します。

### POINT

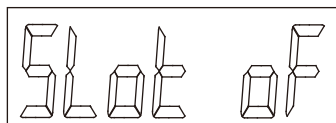
メニューモードからスタンバイモードに戻る方法

- ① メニューで選択中8秒以上ボタンを押さないと自動的に戻ります。
- ② Fボタンを長押しでスタンバイモードに戻ります。

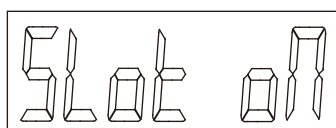
## スロット表示の設定



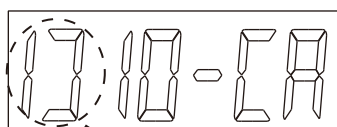
スタンバイモードからメニューモードに入りFボタンを1回押すとスロットモードが選択されます。



セレクトボタンを押して【Slot on】【Slot of】を切り替えます。  
Fボタンを長押しして設定を保存します。

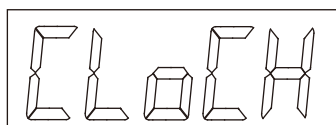


**POINT** 【Slot on】は呼び出しの順番です。  
この設定により保存されているメッセージの表示内容の前に順番を表示できます。  
初期設定は【Slot of】です。

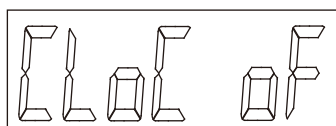


順番+) + 送信機番号 (スロットアイコンが点灯します)

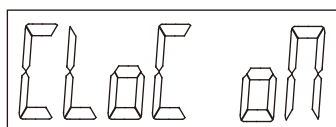
## 時計表示の設定



スタンバイモードからメニューモードに入りFボタンを3回押すと、クロックモードが選択されます。

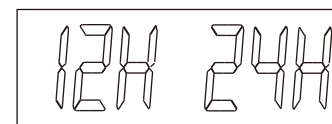


セレクトボタンを押して【CloC on】【CloC of】を切り替えます。  
Fボタンを長押しして設定を保存します。



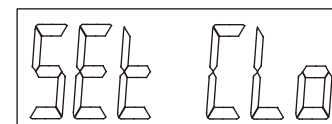
**POINT** 初期設定は【CloC of】です。  
設定をオンにすると、送信機の受信時間と時計を確認できます。

## 時計の設定

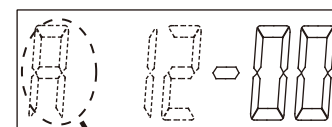


スタンバイモードからメニューモードに入りFボタンを4回押すと、12H/24Hモードが選択されます。セレクトボタンを押して切り替えます。

**POINT** 12H:12時間表示 24H:24時間表示

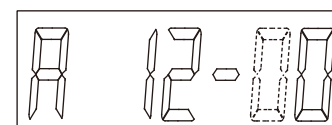


スタンバイモードからメニューモードに入りFボタンを5回押すと、時計設定モードが選択されます。セレクトボタンを押して設定モードに入ります。



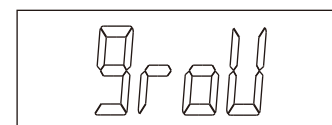
A = 午前 / P = 午後

パワーボタンを押して時刻を合わせます。  
セレクトボタンを押して分に移動し、パワーボタンで分数を合わせます。設定後Fボタンを長押しして保存します。



**POINT** 初期値は『A 12-00』です。  
バッテリーを交換すると初期設定の「A 12-00」に戻りますので再設定して下さい。


## グループ番号表示の設定




スタンバイモードからメニューモードに入りFボタンを2回押すと、グループモードに入ります。セレクトボタンで【grou on】【grou of】を切り替えます。  
設定後Fボタンを長押しして保存します。


**POINT** 初期設定は【grou of】です。  
ONの場合グループ番号が表示されます。  
OFFの場合グループ番号は表示されません。

## お手入れ方法

 **警告** 感電の恐れがありますのでお手入れの前には電源プラグを抜いて下さい。

**お手入れ** ○汚れが気になる場合には、固く絞った柔らかい布で拭いて下さい。  
○汚れがひどい場合には、うすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭いた後、絞った柔らかい布でよく拭いて下さい。  
(特に冬場には静電気の影響でホコリがつきやすくなります)

 **警告** 火災や感電の恐れがありますので、製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないで下さい。

 **警告** ベンジン、シンナー、クレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、プラスチックを傷めますのでやめて下さい。(プラスチックが割れてケガをする恐れがあります)

## 対処方法

### ■送信機を押しても表示機に表示されない。

- 送信機番号が本体に登録されているかお調べ下さい。
- 送信機の電池を交換して再度お試し下さい。
- 本体受信機のアンテナを調整(向きなど)して下さい。

### ■レシーバーが反応しない。

- レシーバーの電池を交換して再度お試し下さい。
- 本体受信機のアンテナを調整(向きなど)して下さい。
- 送信機の再登録、レシーバーの設定を再度行って下さい。

### ■送信機を押していないのに番号が頻繁に表示される。

- お近くで、スマジオを使っている店舗等ありませんか?  
チャンネルの設定変更が必要です。チャンネルの設定を(P15参照)再度行って下さい。

※近くに設置されている電波発信機器等により、本製品の送信・受信に影響が出る場合があります。

## 製品仕様

### ■ SCM-1230P (本体受信機)

送受信周波数:受信周波数 315MHz 送信周波数 429MHz

受信方式:受信: ASK方式 送信: FSK方式

ディスプレイ:3窓2桁

表示方法:FND

音量調節:11段階

本体ボタン:6ボタン FUN / ESC / ENT / UP / LR / DOWN

サイズ:250mm(W)×38mm(D)×150(H)mm(アンテナ部含まず)

重量:570g(アダプター含まず)

音色:20種類

電源:DC12V / 1000mA アダプター

### ■ SP-300F (レシーバー)

受信周波数:429MHz

受信方式:FSK 方式

画面表示:コール番号/時計/テキスト/ロール表示/スロット/振動アラーム/バッテリー残表示

サイズ:54mm(W)×14-18mm(D)×43(H)mm(ベルト部含まず)

重量:54.4g(電池含む)

音色:メロディ3種類 振動3種類 消音

電源:1.5V 単4電池

### ■ SB-100 (送信機・消去機) 防滴構造

送信周波数:315MHz

アンテナ:内蔵

サイズ:17mm(H) 57-60mm

操作モニタ:LED点灯

番号設定:本体表示機と設定

重量:37g(電池含む)

電源:12V / 23A 電池

## MEMO

■グループ設定メモ:下記表をグループの設定にお使い下さい。

グループ番号	設置場所	設定音